

第112号

編集・発行

2017・10・3

社会福祉法人
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132
三戸町大字在府小路町17
0179(22)0262

さんのへ 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!



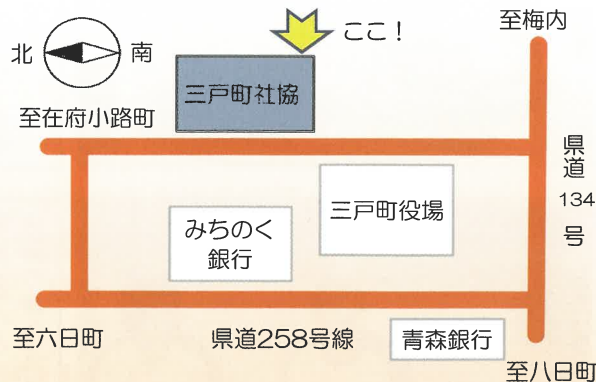
ボランティアスクールでの体験実習の様子
(7月25日～27日に開催)

■ おもな内容

ページ

- ボランティアスクール 2～3
- 三戸町シニアクラブ連合会の活動の様子 4
- 障がい者と子どもの交流会について 4
- 寿なかよし会開催のお知らせ 5
- 第46回三戸町社会福祉大会開催のお知らせ 6
- シルバー人材センター会員募集!
赤い羽根共同募金運動へのご協力をお願い 7
- 心配ごと相談、福祉機器の貸与制度について
離職介護人材再就職準備資金貸付制度のお知らせ
三戸歴史探訪 8

社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

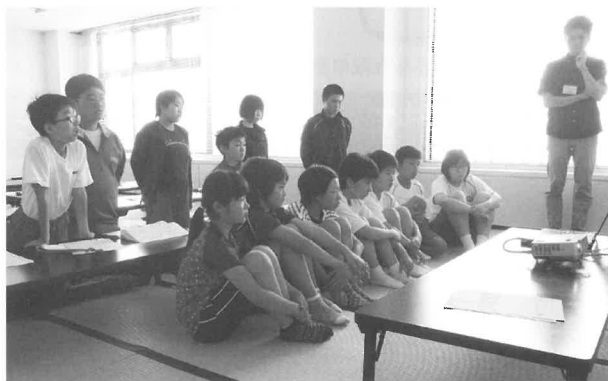
平成29年度 ボランティアスクール

7月25日(火)から27日(木)の3日間、町内の小学5年生から高校3年生までを対象としたボランティアスクールを開催しました。

今年度は、小学生3名、中学生9名、高校生2名の合わせて14名が、郡内町村の障がい者施設でのボランティア活動に参加しました。

7月25日(火) ～ ボランティア、障がい者との接し方についての講話 ～

初日のこの日は、講師に南部町にある、社会福祉法人清慈会 清岳園の浪岡浩朗氏をお招きし、「ボランティアについて、障がい者との接し方について」という、2つのテーマでご講話をいただきました。



障がい者雇用に取り組む企業についての映像を見る参加者の様子。

平成29年度の実習先

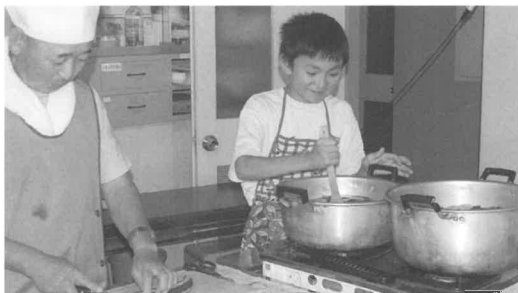
今年度は、7箇所の施設にご協力をいただきました、ありがとうございました。

- ①清岳園 ②森の菜園
- ③森の菜園たっこ
- ④移山寮 ⑤やまばと寮
- ⑥明幸園 ⑦あすもこっ

ありがとう
ございました

7月26日(水)～27日(木) ～ 施設でのボランティア活動 ～

2日目と3日目は、2人から3人で1組となり、施設でのボランティア活動を行いました。活動の様子を写真で紹介していきます。



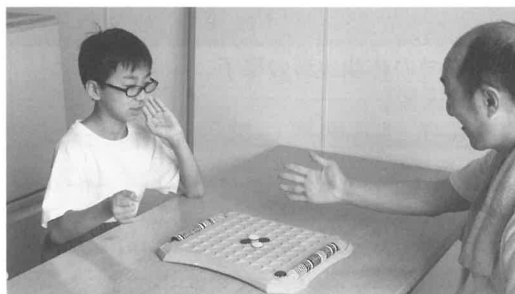
一緒に収穫した野菜で
カレーライスづくり



使う人のため、車椅子
をピカピカに磨きます



野菜を切る表情も真剣
そのものです



オセロで勝負、どちら
が勝ったのでしょうか



職員さんと二日間の
活動の振り返り中



修了証を受け取る様子、
三日間お疲れ様でした

夏休みのボランティア活動の記録

不安はあったけど、体験を通じて障がいのある人と話せるようになりました。

三日間で学んだことを将来に活かしたいです。

不便さを補って、自分の力でやろうとする姿をすごいと思いました。

最初は怖いところだと思ったけれど、優しい人がたくさんいた。

健常者との差をほとんど感じませんでした。これからは障がいのある・なしに関係なく接していきたいです。

障がいのある方の助けになりたい。



参加したみなさんの感想

みなさん笑顔で、ひとりひとりが自分や相手の障害を理解し、支え合っていた。

生きている意味のない人はいないと、みんなで頑張るのを見て本当にそう思いました。

施設では、ひとりひとりに合わせた配慮をしていました。この経験を今後の生活に活かしていきたい。

学んだことを活かして、自分の周りには障がいのある人を気にかけて生活していきたい。

何も知らないまま偏見を持っている人も多いと思う。たくさんの人に障がい者について知ってもらうことで、偏見が少なくなってくると思います。

得意なこと、不得意なことがあるのは仕方がないことで、それを理解することが大切だと思いました。

障がいがあるからといって、何もできないわけではない。

これからも積極的にボランティアに参加し、将来それが役に立つような職業につきたいです。

なお、感想文の全文は本会のホームページにて公開予定ですので、是非ご覧ください。

三戸町シニアクラブ連合会の活動の様子

平成 29 年 8 月 1 日(火)、三戸町民体育館において、三戸町シニアクラブ連合会主催の第 43 回三戸町シニアスポーツ大会が開催されました。

今年度は、地域の単位老人クラブ 9 チーム、総勢 152 名の選手が参加し、13 の競技で優勝を競いました。

第43回三戸町シニアスポーツ大会 競技結果

優 勝	:	六日町百寿会	155点
準優勝	:	二葉会・寿幸会	124点
3 位	:	城南クラブ	113点
4 位	:	大舌長寿会	110点
5 位	:	元木平青陽会	110点
6 位	:	八日町福寿会	104点
7 位	:	豊川豊栄会	102点
8 位	:	上同心町第1栄寿会	102点
9 位	:	梅内梅寿会	100点



見事優勝した六日町百寿会の選手の皆さん

また、このシニアスポーツ大会からおよそ 3 週間後の 8 月 25 日(金)、新郷村の新郷中学校において、第 39 回三戸郡老人スポーツ大会が開催されました。

三戸町からは、各競技の上位入賞者から選抜された 28 名の選手が出場し、2 年ぶりの入賞を目指しました。

結果は 4 位と、入賞こそ叶いませんでしたが、1 位を獲得した競技もあり、来年につながる大会となりました。

第39回三戸郡老人スポーツ大会 競技結果

優 勝	:	階上町
準優勝	:	五戸町
3 位	:	南部町
4 位	:	三戸町
5 位	:	田子町
6 位	:	新郷村



種目別1位を獲得したブタ追いレース的一幕

障がい者と子どもの交流会を開催しました

平成29年8月10日(木)、三戸町総合福祉センターふくじゅそうにおいて、障がい者と子どもの交流会を開催し、三戸中学校の生徒 12 名と、障がいのある方 8 名が、レクリエーションを通じて交流を図りました。

当日は、参加者全員を 4 チームに分け、チーム対抗戦としました。

はじめこそ、緊張した様子が見られましたが、競技が始まると、すぐにチームメイトへの歓声が沸き、明るい笑顔に包まれた交流会となりました。



最後に集合写真を1枚

寿なかよし会日帰り旅行！今年は新安比温泉！

三戸町社会福祉協議会では、毎年恒例の、町内の60歳以上の方を対象とした日帰り旅行を下記の日程で開催します！

新安比温泉静流閣は、全国屈指の強塩泉のにごり湯で知られるほか、岩手県二戸市浄法寺町にある天台寺の先代住職で作家の瀬戸内寂聴氏が内湯の「らくらく湯」の命名と看板を揮毫されたことでも知られています。

お仲間同士で、ゆったりのんびりと温泉を楽しみましょう！多数のご参加をお待ちしています。

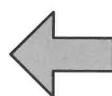


強塩泉の大浴場「金の湯」

1. と き

①平成29年11月8日(水)

②平成29年11月9日(木)



参加を希望される日を選んでお申込み下さい。

※両日とも40名を上限といたします。(先着順)

2. ところ

岩手県八幡平市吹田43-1 新安比温泉「静流閣」

3. 参加費

3,000円(お申込みの際にお持ちください)

4. 集合場所

三戸町総合福祉センター「ふくじゅそう」

5. 日 程

9:30

集合

9:40

三戸出発

11:00～12:00 ホテル到着、入浴

12:00～13:00 会食

13:00～14:30 自由時間(カラオケや踊り)

※カラオケの機材があります。踊りのCD等も対応出来ますので、希望される方は当日お持ちください。

14:40

ホテル出発

16:00

三戸到着



6. 申込方法

参加を希望される方は10月30日(月)

までに、三戸町社会福祉協議会まで、希望日と参加費を添えてお申込みください。

7. その他

タオルをお持ちください。主催者で保険に加入いたします。なお、申込が実施日当日15人に満たない場合は開催を取りやめる場合もございますので、あらかじめご了承ください。



法人化50周年記念 第46回三戸町社会福祉大会 開催のお知らせ

第46回三戸町社会福祉大会を、三戸町民体育館において開催いたします。

今年は、本会の法人化50周年となる記念すべき大会です。

当日は、福祉の向上に寄与された方々への表彰や講師に種差少年自然の家研修課長の尾崎官一氏を迎えての講演、小中高校生からの福祉の意見発表などを予定しております。

日時

平成29年10月26日(木)
午前10時30分から午後3時

会場

三戸町民体育館

日程

◇講演 10:30～11:50

講師：青森県立種差少年自然の家研修課長

尾崎 官一 氏

演題：『高齢者の生きがいづくり』

◇昼食休憩 12:00～12:55

カレーライスの提供

(三戸町食生活改善推進委員会の協力により)

◇アトラクション 13:00～13:10

ミューズ保育園の園児の皆さん

◇福祉の意見発表 13:10～13:30

町内小中高校生4名の発表

◇大会式典 13:30～15:00

式典において福祉の向上に寄与された方への
表彰を行います

その他

入場無料・申込不要

●主 催／社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会

●共 催／青森県共同募金会三戸町共同募金委員会

シルバー人材センター会員募集！

社会のために、自らのためにあなたの豊かな知識と経験を活かしてみませんか。
シルバー人材センターでは、皆様の入会をお待ちしています。

シルバー人材センターとは

高齢者が働くことを通じて、生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織です。



入会を希望される方は

原則 60 歳以上の健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただいた方であれば、どなたでもシルバー人材センターに入会できます。

※入会に際し、保険料として、年会費 2,000 円を納入していただきます。

会員がシルバー人材センターで働く場合は

会員は、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、ご自分の体力、能力、希望に応じて働くことができます。

会員は、公平な就業機会を得るため、通常、ローテーションにより就業します。

会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。

シルバー人材センターに関するお問い合わせ 担当 梅舘・中村

赤い羽根共同募金運動へのご協力をお願い

毎年、赤い羽根共同募金に大きな支援をいただきありがとうございます。

今年も10月1日から12月31日の3ヶ月間、募金運動を行いますので、皆さんの温かいご支援とご協力を宜しくお願いいたします。



共同募金 について

共同募金は、戦後間もない昭和22年に市民主体の復興への取り組みの一助としてスタートし、現在では地域の様々な活動に役立てられています。

また、大規模な災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地への支援にも使われています。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



心配ごと相談

心配ごと、困りごと、何でもご相談ください!

毎月10日、20日、30日

土日、祝日の場合は、直後の最も近い平日に開設します。

- 場所／三戸町総合福祉センター
ふくじゅそう 3階 小会議室3
- 時間／午後1時から午後3時まで

福祉機器の無償貸与制度について

社会福祉協議会では、福祉機器を無償で貸与しています。貸与を希望される方は、下記担当までご連絡ください。

1. 貸与物品

車椅子、歩行器、松葉杖、シルバーカー等
※いずれも数に限りがあるため、ご希望に添えない場合もございます。

2. 貸与期間

最長6ヶ月

※6ヶ月を超える場合は再度申請が必要です。

担当：梅田

＼もう一度 介護の職場で働いてみませんか? /

離職介護人材再就職準備資金貸付制度のお知らせ

この貸付は、過去に介護職員として就労していた方で、再度、青森県内において介護職員として就労する方へ、就労に必要な経費を貸付する制度です。

貸付 内容

就労するために必要な経費 最大20万円

【貸付できる経費の例】

- ・研修会の受講料や参考図書の購入費用
- ・介護ウェアや、業務上必要な鞆・バッグの購入費用
- ・通勤に必要な自転車やバイクの購入費用
- ・引越しや、子どもを預けるための費用 など



貸付 対象

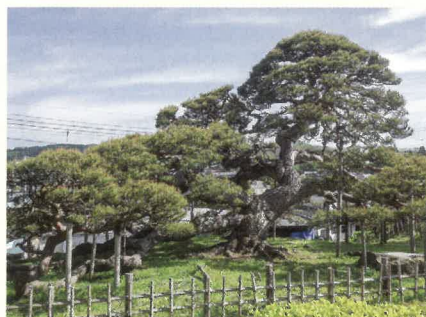
次の①～④までのすべてに該当する方が対象となります。

- ①介護職員として離職してから、3ヶ月以上経過した方で、青森県内の介護事業所へ就職が決まった方
- ②介護職員としての実務経験が1年以上ある方
- ③介護福祉士または、介護福祉実務者研修又は介護職員初任者研修を修了した方
- ④離職日から再就職までの間に、青森県福祉人材センター、弘前市・八戸市福祉人材バンクへ届出または登録を行い、かつ再就職準備金利用計画書と届出書を提出した方

返還 免除

介護職員として県内の介護事業所で、2年間継続して就労することで、返還が免除となります。

制度の詳細等につきましては、
担当：平山までご相談ください。



三戸歴史探訪 其ノ六
今回は日本名松百選にも輝いた、関根の松をご紹介します。
関根の松は樹齢420年を超えるアカマツで、三戸南部家に仕えた一戸家が代々大切に守り伝えてきました。
まるで大きな盆栽のような立派な姿は、明治14年の明治天皇御巡幸のおり、一戸家に宿泊された北白川宮能久親王(明治天皇の叔父)の目にも触れ、「翠葉千年の緑、貞節克己の操」と、賞賛の言葉を賜りました。
かつて皇族が讃えた関根の松。立ち寄った際には、当時に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262